

GJKU NOW

卒業記念号!



学園祭



看護演習

業界研究セミナー

CONTENTS

卒業生への Message / 2-5

4年間の出来事 / 6-7

校友会だより / 8

卒業生への『Message』

輝ける未来へ進みゆく皆様へ



学長
原田 理人

岐阜協立大学の卒業生の皆様、心よりお祝い申し上げます。
2024年の元旦は極めて残念なことに、石川県能登半島周辺を「激震」が襲いました。震源地付近で被災されました皆様には謹んでお見舞いを申し上げます。石川県や富山県、隣接する福井県などから来ておられる本学の学生は少なくありません。また、最も寒い時期で、帰省中の時期でもありましたため、大変心配しておりました。迅速に教員や事務局サイドから安否確認が行われ、全員が無事であることの確認がとれた際には、心より安堵しましたと共に、教職員のみならず喜んでおりました。

とはいえ、震源に近い地域では、まだ正常の生活に戻れているわけではないため、今後の復興・復旧が進み、全員ができる限り早期に元の生活へ戻りますことを心より願っております。

さて、皆さんの卒業にあたり、一教員の立場としては、皆さんが社会へ旅立つこの瞬間に立ち会えることに大きな誇りと喜びを感じております。4年間という学生生活の中で、皆さんは多くの知識と友情を築きながら、社会へ旅立つ準備を進めてきたことと思います。折に触れて多少の苦勞も味わったのではないかと思います、その苦勞の一つ一つが今後の成長の糧となることでしょう。

私にとりまして皆さんと過ごした本学の日常は、本当に楽しい日々でした。そう考えますと一抹の寂しさは否めませんが、卒業は新たな冒険の始まりとなります。皆さんには果てしなく広がる希望ある未来への道が続いています。本学の建学の精神にもある「社会に貢献する人材」となって、夢を追い続けてください。

これまで築いてこられた同級生や同窓生などとの友情や仲間との絆は必ず将来へ続くはずですが、また、何かご相談などがあれば、気兼ねなく本学の教員を訪ねてください。いつでも温かくお迎えいたします。

皆さんもこれから様々な逆風や困難に立ち向かいながら生きていくことになるわけですが、生涯にわたって「学ぶ」という姿勢を忘れず、希望ある豊かな未来に向けて邁進してください。

本学は、皆さんの人生が健康的で希望に満ちたものでありますよう心より祈念しております。



副学長
石坂 信一郎

2023年度の卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様に心からお祝いを申し上げます。

これから皆さんのほとんどは社会人として仕事に就くと思います。社会では、私たち一人ひとりが「仕事」、つまり、「ある事に仕える」ことによってお互いに恩恵を受けながら生きています。それゆえ、「自分は何をして社会に貢献するか」、「他の人に対してどんな価値を創出できるのか」が、これからの皆さんの課題になります。

それは学んだ事を他者のために使うということです。自分に与えられる仕事は、自分ではコントロールできないかもしれませんが。しかし、その時々で与えられたミッションに一生懸命に取り組むことが肝要です。そして、本学の卒業生にはその力が十分に備わっていると確信しています。存分に皆さんの力を発揮してほしいと思います。



副学長
平手 賢治

晴れて卒業式を迎えられる皆様、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

振り返って考えるに、皆様の学生時代は、新型コロナウイルスによる疫禍(2019年末)、ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエル・パレスチナ戦争という戦禍(2022年2月、2023年10月)、そして、能登半島地震・津波による災禍(2024年1月)という、激動の荒波の中でありました。

これらの疫病、戦争、災害は、多くの悲しみをもたらしましたが、しかし、その一方で、皆さんに、人間の生き方を根本から考え直す機会を与えたことでしょう。禍を人間の未来への希望につなげ、人はいかに善く生きるべきか。我々人間は、一人では生きてはいけず、いかに他者との絆によって生きてゆき、いかに他者との絆の中で死んでゆくか。これが、皆さんの世代に与えられた問いのように思います。

大学教育を受けた者として、卒業後も、ぜひ、学び、考えぬいていってください。皆様の未来に愛と希望が満ち溢れんことを祈っております。



経済学部長 高木 博史

岐阜協立大学の4年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。経済学部長の高木博史です。

いま、世界ではロシアのウクライナへの侵攻やイスラエルのガザ地区における戦闘など様々な地域で紛争が起こっています。また2024年1月1日には、能登地方における大地震の発生など、いま私たちは、一瞬で平穏な生活が奪われる状況を目の当たりにしてきました。卒業生の皆さんには、こうした社会のありようを多角的にとらえ、どのような社会の未来を描いていくのかということをお大学で学んだ経験を活かし、主体的に考えていってほしいと願っています。



経営学部長 河合 晋

皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、本来なら楽しく充実した学生生活を送るはずだった多くの時間を、コロナ禍で奪われてしまった世代です。授業はオンラインに切り替わり、キャンパスで友人と語り合う自由も制約されました。そんな困難を乗り越え、卒業を迎えられた皆さんは、我々の学生時代とは違う忍耐力や受容力を備えました。我々とは違う青春時代の中で思いがけず獲得した皆さんの見えぬ力が、今後の世の中を変え、明るい未来にしてくれるものと信じております。皆さんに、幸あれ！



看護学部長 奥村 太志

ご卒業おめでとうございます。看護学部での4年間の学びをこれからどのように活用されるか楽しみにしております。臨床現場は忙しく、しばらくは大変だと感じることも多いと思いますが、そんな時には原点に戻って、納得のいく看護を心がけてください。対象の持っている力を信じ、自分の力を信じ、自らの健康にも注意を払って頑張ってください。一緒に学んだクラスメートや教員とのつながり、知識、技術すべて皆さんの財産です。これを糧に、さらなる発展、人間的な豊かさを持った看護職に成長されることを、心より祈願しています。



教務部長 菊本 舞

ご卒業おめでとうございます。現代の世界は混沌としていて、時として「正解」や「正義」が立場によって異なり、単純な二項対立に見えるものの間にも広いグレーゾーンがある複雑な社会です。一方で、その複雑さを回避しようと分かりやすさや単純化を求めるあまりに分断も起きやすくなっています。そんな難しい時代の中でも、皆さんは、大学生活を通じて、専門の技術や知識を習得し、合わせて、社会を深く洞察し、互いを理解し分かち合うための教養を身に付けてこられたことと思います。皆さんの大いなる活躍を心から祈っています。



学生部長 兼
キャリア支援部長 篠田 知之

大学での学びの日々は、皆さんが成長し、変容する貴重な時期でした。苦しい瞬間や困難な課題に立ち向かい、自らの限界を押し広げてきました。今日の卒業は、その成長の証です。人生は挑戦とチャンスで満ちています。これから先も未知の歩みを進める中で、失敗や困難が待ち受けることもあるでしょう。しかし、それが人としての成長のチャンスです。今までの学びを胸に、自信をもって前進してください。新たな挑戦が新たな成果を生むことにつながります。未来の成功と幸福を心よりお祈りしています。これからも輝き続けてください！



図書館長 神谷 真有美

卒業おめでとうございます。看護学生という簡単ではない道を歩んできた皆さんの成長と努力に心から敬意を表します。社会は複雑になり、変化が激しく、将来の予測が難しくなりました。皆さんは、そのような困難な社会を、大学で学んだことを生かして、生き抜いていくことになります。大学で身につけた生きる力、学んだ知識を基礎に、自分で考え、自分で解決策を考えていく人材になってほしいと思います。自分の可能性を信じ、自らの人生を切り開いていく勇気を持ってください。おめでとうございます。ますますのご活躍を期待しています。

卒業生への『Message』



2022年度経済学科卒業生
池戸 雅衣(岐阜県小中学校事務職員)

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。
大学生活を振り返ると、コロナ禍に伴う多くの制約の中で、自分がやりたいこと、できることを精一杯追求する時間でした。そして、その経験が社会人になって活きていると感じております。

大学では、自治体財政研究会の活動に注力し、公的機関の存在意義と公務員の果たすべき役割について理解すると同時に、色々な人の目線に立って考えることの大切さを学びました。

現在、学校事務職員として、確実な事務処理はもちろんですが、何気ないコミュニケーションの中から、子どもの豊かな育ちのため、教職員の働きやすい環境づくりのために自分ができることを日々模索しております。

皆様が新たな環境に進まれても、大学で培った学びと経験を発揮して頂きたいと思います。皆様のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。



2022年度スポーツ経営学科卒業生
藤澤 慶己(岐阜大学大学院)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんのためめぬ努力が実を結び、晴れやかに門出を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

私は現在、岐阜大学大学院教育学研究科に在籍し陸上競技のトレーニングに関する研究を行っています。大学時代は陸上競技部に所属し、真剣に競技に向き合い、上手くいったこともいかなかったことも含め様々な想いを感じたことを今でも鮮明に覚えています。岐阜協立大学での4年間に全力で向き合ったことで私自身に多くのきっかけを与えてくれました。様々な感情や想いになり与えてもらったきっかけが原点となり、今取り組んでいる研究の原動力となっています。挑戦には時に、自分の力不足を感じることもありますが、その時には泥水をすすするような地道な努力も必要だと思います。その不屈の精神は、僕も皆さんもここで身につけてきたはずですので、自分の可能性を信じ続けてあげてほしいと思います。皆さんの今後のご活躍を心から祈っています。



2021年度公共政策学科卒業生
榮野川 晴生(大垣消防組合)

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。
同じ大学の仲間が新たに社会の一員となることを大変うれしく思います。
私は現在、消防職員として、消防隊や救急隊の業務に従事しています。一刻を争う災害現場では、任務を遂行するための体力や隊員同士のコミュニケーションが重要となります。私は大学時代、駅伝部に所属し寮生活をしながら部活動に励むことで、体力はもちろんのこと、集団生活を通してコミュニケーション能力を培うことができ、現在の仕事にも活かしています。このような4年間の大学生活は、社会人として生きていくなかで私の糧になっていると感じています。

新しく始まる社会人生活で不安なことも多々あると思いますが、皆様が大学生活で学んできたことを財産とし、岐阜協立大学の卒業生として自信を持って社会に出てほしいと思います。

皆様の活躍を心よりお祈り申し上げます。



2022年度看護学科卒業生
河村 紗椰(大垣市民病院)

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。
看護師や保健師になるために我慢することもたくさんあった学生生活が終わりますね。国家試験も含め、本当にお疲れ様でした。看護学部の方々は医療に関わるお仕事をすると思います。1年早く社会人になった者として伝えたいことは、なんでも話せる人をつくることです。家族や学生時代の友人、先生、アルバイト先の先輩、新しい職場の同僚や同期など誰でもいいです。仕事が始まると一人で抱えられない悩みや不安がたくさん出てきます。そのような時はアドバイスを貰おうとせず、ただ話を聞いてもらうだけで充分です。吐き出すことでスッキリして元気が出ます。本当にどうしようもない時は一人で抱え込むことがありますが、少し落ち着いた時に「あの時は辛かったんだ」と吐露してみてください。社会人になり、学生時代との様々なギャップにぶつかるとはたくさんあると思いますが、自分が大切にしてきた人たちを信じて支え合いながら毎日を生きて欲しいと思います。ご卒業本当におめでとうございます。社会人になるまでたくさん遊んで思い出を作ってくださいね。4月から一緒に頑張りましょう。



2022年度情報メディア学科卒業生
杉下 諒(東海ソフト株式会社)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
皆さんの大学生活は、コロナ禍真只中で不自由な思いもしながらも、有意義なものにしようとして日々模索し続けてこられたのではないのでしょうか。コロナ禍を乗り越えるために、努力したり工夫したりする姿勢を忘れないで、粘り強い社会人になってください。

私は今、IT企業でプログラミングの設計や製作に携わっています。この業種に進むきっかけとなったのが、大学時代での学びとサークル活動でした。私はそこで、様々なプロジェクトを通して多くの問題にぶつかり、そのたび先生や先輩から助言をいただき、どう行動に移すべきかを学びました。そして、大学での経験や仲間が今の支えとなっています。

大学での貴重な経験は、きっと社会人になった皆さんの助けになると思います。皆さんのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

親和会より



親和会長 田宮 史郎

卒業生の皆様、保護者の皆様、おめでとうございます。
入学当初からコロナウイルスに翻弄され、今もまだ終息しない状況の中、学生生活のほとんどをコロナ禍で生活され大変な苦労があったと思います。
これまで自分を支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、これからは地域の担い手として、ご活躍されることを期待しております。
また、これからは一社会人として考え、行動することが求められます。大学で学んだことを遺憾なく発揮して、今後それぞれの人生に待ち構える幾多の困難や苦勞に立ち向かい乗り越えて夢や目標に向かって歩んでいただきたいと思います。
皆様の益々のご活躍とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

4年間の出来事

日本・世界の出来事

- 4月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、全国に緊急事態宣言を発出
- 6月 レジ袋の有料化開始
- 7月 レジ袋の有料化開始
- 9月 菅義偉氏が第99代首相に就任
- 10月 アニメ映画「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」大ヒット
- 11月 小惑星探査機「はやぶさ2」のカプセルが地球に帰還
- 12月 米大統領にバイデン氏が就任

岐阜協立大学の出来事

- コロナ禍に対応したオンライン入学式開催・オンライン授業開始
- カーシェアリングサービス開始
- キッチンカーの営業開始
- 学内者限定で学園祭開催



2020年度



日本・世界の出来事

- 4月 成年年齢が20歳から18歳に引き下げ
- 5月 沖縄の本土復帰から50年
- 7月 安倍元首相が選挙応援演説中に銃撃され死亡
- 12月 サッカー日本代表がW杯カタール大会で強豪スペイン・ドイツを破りベスト16
- 2月 WBC (ワールド・ベースボール・クラシック) で日本が14年ぶり優勝

岐阜協立大学の出来事

- 秋神グラウンド運用開始 池田町財政研究会スタート
- SDGs ACTION! 開栓式開催
- 看護学部一期生卒業 留学生別科廃止



2022年度

2021年度

日本・世界の出来事

- 4月 「学びラウンジ」開設
- 7月 東京2020オリンピック・パラリンピック開催
- 10月 岸田文雄氏が第100代首相に就任
- 11月 大谷翔平選手がMLBア・リーグMVP獲得
- 2月 北京2022オリンピック・パラリンピック開催
- 3月 財務省東海財務局岐阜財務事務所と連携協定を締結

岐阜協立大学の出来事

- 「学びラウンジ」開設
- 駅伝部が秩父宮賜杯第53回全日本大学駅伝対校選手権大会出場



2023年度

日本・世界の出来事

- 4月 原田 理人経営学部教授が学長に就任
- 5月 新型コロナウイルス感染症が5類に移行
- 10月 将棋の藤井聡太竜王が史上初の八冠
- 11月 4年ぶりに行動制限のない学園祭開催
- 12月 岐阜県初のUNIVAS SSC認定 女子バレーボール部創部初の全日本インカレベスト4
- 1月 能登半島地震発生

岐阜協立大学の出来事

- 原田 理人経営学部教授が学長に就任
- バレーボール部が東海大学1部男女リーグ戦春季大会でアベック優勝 4年ぶりに五月祭開催
- 4年ぶりに行動制限のない学園祭開催
- 岐阜県初のUNIVAS SSC認定 女子バレーボール部創部初の全日本インカレベスト4





校友会長 高木 勢生

卒業生の皆さんへ

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症への対策のための、厳しい制約を受けての生活は、さぞや不安な毎日だったでしょう。それを乗り越えて、本日卒業の日を迎えられる皆さんに、敬意を表します。さて、令和6年能登半島地震は、甚大な惨事となりました。被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。そして、今この時に、新しいステージへ強く一歩を踏み出す皆さんに、期待しないでられません。皆さんが持つ大いなる行動力と豊富な知識を、世界は必要としているはずです。本学の同窓会組織は「校友会」と称して、大学と連携しながら、母校と学生の皆さんを応援する存在であります。最後に、皆さんの傍らには、いつも仲間である校友がいることを忘れないでください。皆さんの未来に幸多かれと祈ります。

岐阜協立大学 校友会とは

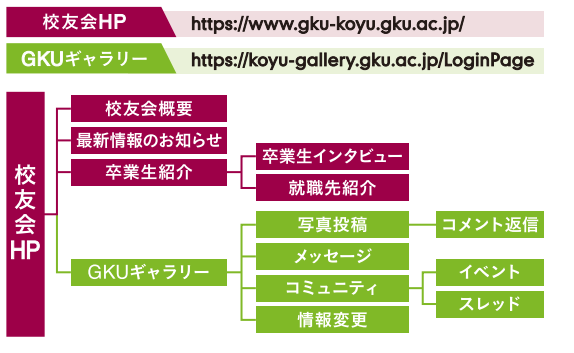
岐阜協立大学校友会(愛称:伊吹嶺会)は、母校の興隆に寄与し、卒業生相互の親睦をはかることを目的として1971年に創設された本学卒業生の同窓会です。皆さんの先輩は、今や2万5000人を超え、全国各地で活躍しています。

校友会では、親和会(父母の会)とともに課外活動用大型バスを寄贈するなど、母校後援のための事業も行っています。

また、定期的に校友会総会・懇親会を開催し、大学・校友会の状況報告や会員相互の親睦を深める活動をしています。そして、新卒業生の皆様を対象とした卒業祝賀パーティーを開催したり、課外活動支援制度による助成金を支給したりと、在学生の皆さんへの支援も行っています。

GKUギャラリー

2023年度に校友会ホームページの全面リニューアルに合わせてGKUギャラリーを開設しました。GKUギャラリーは、住所変更、勤務先変更等の登録ができるだけでなく、卒業生限定の交流サイトとなっております。同じゼミや同じサークル、卒業年度の仲間で集まり懐かしい思い出に花を咲かせたり、共通の趣味を通じて新たな出会いの場となればと思っています。さらに、簡単にイベントを企画することもできますので、ぜひOB会や同窓会などに活用してください。



主な校友会事業

●校友会総会・懇親会

大学・校友会の状況報告や会員相互の親睦をはかる目的で、2年に1度、校友会総会・懇親会を開催します。今回は2025年の秋に開催を予定しております。懐かしい旧友・恩師の皆さんとの楽しいひとときを期待してお待ちください。

●校友会報発行

大学の最近の動きを始め、「校友の近況だより」、現役大学生たちの活動を伝える「課外活動成績報告」、支部グループの「OB会案内」などを掲載した校友会報を年1回発行し、大学・校友会や会員からの情報を発信しています。

校友会についてのお問い合わせ

【校友会事務局】岐阜協立大学 総務企画課内
TEL:(0584)77-3505 FAX:(0584)81-7807
E-mail:koyu@gku.ac.jp



大学広報誌(GKU Now)は
本学公式HPをご覧ください



◀バックナンバーも
ご覧いただけます